

12月定例会を 振り返って

会派の意見

新風クラブ

個人質問には、中澤はま子・和田勝美・水口晴雄の3議員が登壇し、11月に提出した予算要望を中心に執行部をただした。

子育て支援策の強化を提言した中澤議員に対し、市長は「市民意識調査では子育て支援への満足度が低く、さらに充実させなければならぬ。そのため、平成26年度から、保育所に同時入所している第2子の保育料を無料にする」とも、現在2歳児までとしている通院費の全額助成を就学前の全乳幼児に広げ無料とする」との考えを示した。市内消防団の課題と団員の処遇改善を求めた和田議員に対し、市長および消防局長は「近年は団員数が810人程度で推移しており、30歳以下は全体の約6%にとどまっている。そのため、若手団員の確保に向け、報酬や費用弁償などの処遇改善を検討する」と答弁した。

改正耐震改修促進法への対応として、市内宿泊施設の耐震化への支援をただした水口議員に対し、市長は「県と連携して耐震診断、設計、工事への新たな補助制度を創設した。本市の支出は4〜5億円が必要となる」と述べた。

市民クラブ

「知る権利」が侵害の恐れ

長尾和明議員の質問に、集团的自衛権は、憲法改正ではなく解釈変更で行使されてはならない。特定秘密保護法は、国民の知る権利が侵害される恐れがある。消費税増税に伴う地方交付税の増分は、子育て支援や地域福祉推進などに活用すると答弁。

近藤強議員の質問に、日赤病院移転後の利活用の検討を含め丁寧に説明する。社会保障・税番号制度は、個人カードの交付開始が平成28年1月からと短期間で導入予定。学校区見直しは、来年度に検討委員会を立ち上げ、通学区域の協議を重ねると答弁。門田権四郎議員の質問に、コミュニケーション能力は、人として生きていく上で欠かせない基本となるもので、教育において核として重視していくと答弁。また、スマホでの子守の危険性を指摘し、情報発信を要望。岡崎豊議員の質問に、子ども家庭支援センターは、本年度は4名から10名に体制強化を図った。来年度はセンターを課に変

新こうち未来

個人質問では、戸田二郎議員、氏原嗣志議員、川村貞夫議員、浜口卓也議員が登壇

戸田二郎議員は、中国による防空識別圏設定を厳しく批判した後、北消防署設置、日赤病院移転に関連し、南北道路の早期完成について質問。さらに学校耐震化に関して、入札の不調・不落の懸念から工期延長を要望。総合体育館室内プールの水質改善、電磁波過敏症対策について質問。

氏原嗣志議員は、役知町内会ほか4町内会で要望活動をしてきた防災センター機能を有する公民館用地の活用が達成されなかったことを受け、特措法での対応を要望。市民要望が受け入れられず、悔しい結果となった。川村貞夫議員は、森林・林業での県市連携強化、合併処理浄化槽の普及促進について質問。さらに、東日本大震災や伊豆大島台風災害の教訓から、率先避難の重要性を強調。

浜口卓也議員は、公共施設マネジメントについて質問。来年度から管財課に専任職員が配置されることは前進である。しかし、質問を通して執行部に危機感を感じられなかった。

日本共産党

「子育て支援策」前進へ！

江口善子…子ども未来部の発足に併せ、乳幼児医療費助成制度の拡充を求め、来年度の助成拡大に向け検討に入るとの答弁を引き出した。下本文雄…新庁舎は、情報通信技術を活用し、地域分散・地域解決型も検討すべきとただし、地域窓口センター等での対応業務の拡充について検討したいとの答弁があった。

はた愛…若者の投票率向上策として、大学等での新たな投票所設置を求め、執行部は、有効な施策であり具体化に向け詳細な検討をすると約束した。細木良…増加している大人の引きこもり対策について対応を求め、地域福祉活動推進の中でサロンなどの居場所づくりを展開すると答弁があった。岡田泰司…新図書館建設予定地で発見された貴重な「追手筋遺跡」の保存を求め、市長は、何らかの手法で保存したいと答弁した。

秘密保護法撤廃、TPP交渉撤回の意見書提出の陳情に対して賛成討論を行った。

公明党

健康政策・環境政策について

執行部から前向きな答弁を得る。寺内憲資議員は、浄化槽協会と連携し、浄化槽を適正に管理する体制を確立している松山市の事例を紹介し、本市での体制

づくりを求めました。市長からは、県浄化槽協会や県環境検査センターとの連携は、浄化槽の一元管理の上からも有効な手段であると考えており、今後、委託業務の手法も含め検討すると答弁を得ました。

高橋正志議員は、うつ病・自殺予防対策に効果が期待できる認知行動療法の普及啓発を、平成26年度から自殺対策啓発事業として明確化し、予算措置を行った上で実施すべきと提案しました。執行部からは、ゲートキーパーの人材養成をはじめ、来年度の事業の中で、普及啓発に向けた取り組みの検討を行う旨の答弁がありました。

みどりの会

- 近森議員12月議会の強烈質問
- ① 誠和園の高台への移転が決定
- ② 犬猫殺処分0を目指す高知市
- ③ 競輪場の四百人の雇用を守る
- ④ 土佐の上海蟹ブランド化計画
- ⑤ マンホールの観光デザイン化
- ⑥ ワーキングブア撲滅運動開始
- ⑦ よさこい祭り地区競演場支援

